



B-4

従業員に働く場所は自由に選ばせたい

-デバイスを社外に持ち出すときに考えなければいけないセキュリティのこと-

Microsoft Corporation
EEM Customer Acceleration Team

高部 大佑

日本マイクロソフト株式会社
クラウド&ソリューション事業本部

松井 大 CISSP

このセッションについて
従来(現在)の

ネットワーク境界防御から

ゼロトラストアーキテクチャへの

パラダイムシフトに対して必要なデバイス構成の
考え方と具体的な対策を検討できるようになって
いただくことを目的とします

なぜ、いまゼロトラストの話をするのか？

今までは…

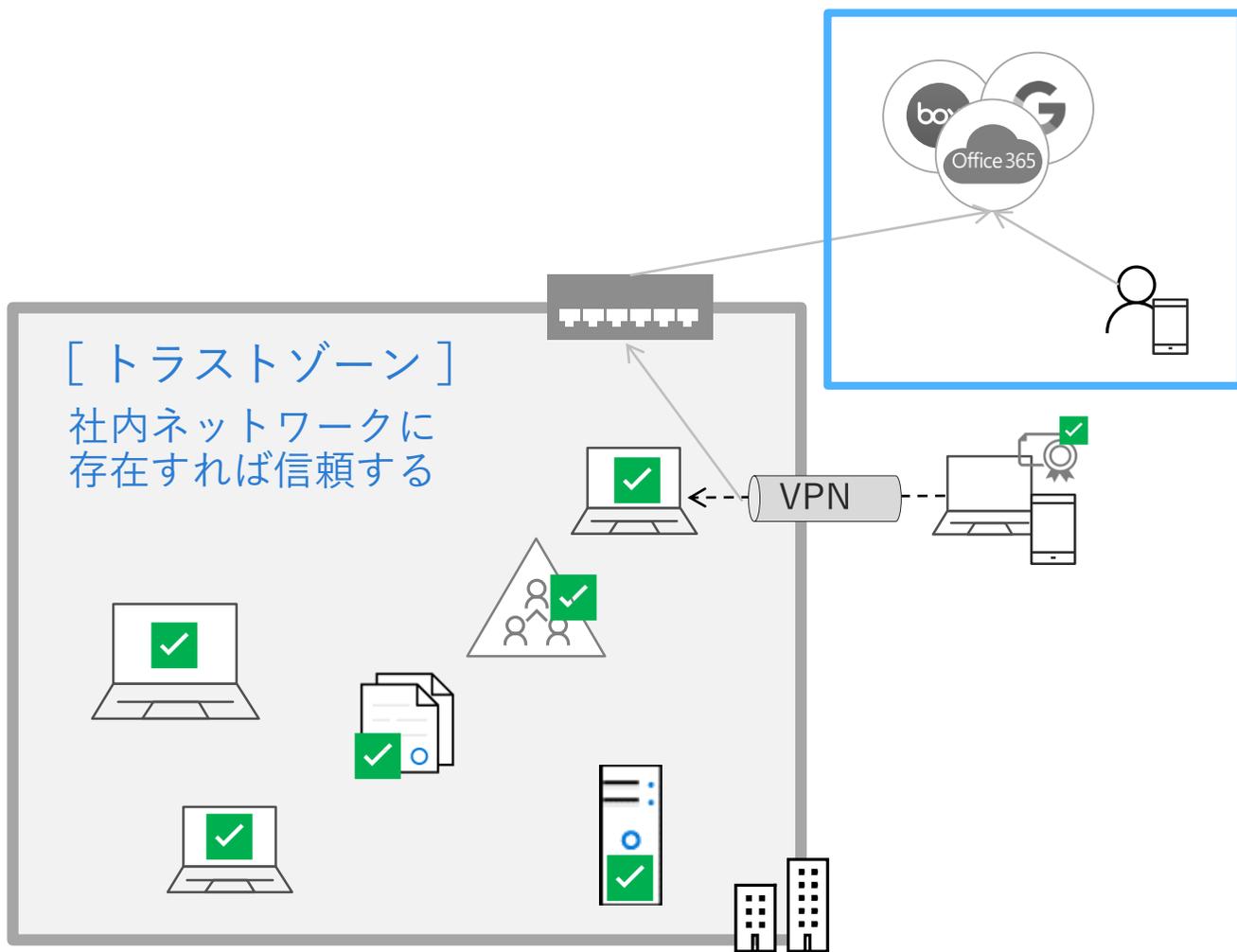
トラスト = 信頼モデル



しかし!!

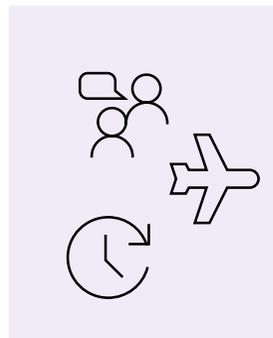
世界はトラストゾーンの外で動いている

信頼しているので、本物であることの確認はしない



IT 環境の変化

- ・アプリケーションのクラウド化
- ・インフラのクラウド化
- ・多様化するデバイス



働き方の変化

- ・多様化する働く場所、時間
- ・グローバル化
- ・B to B

なぜ、いまゼロトラストの話をするのか？

今までは…

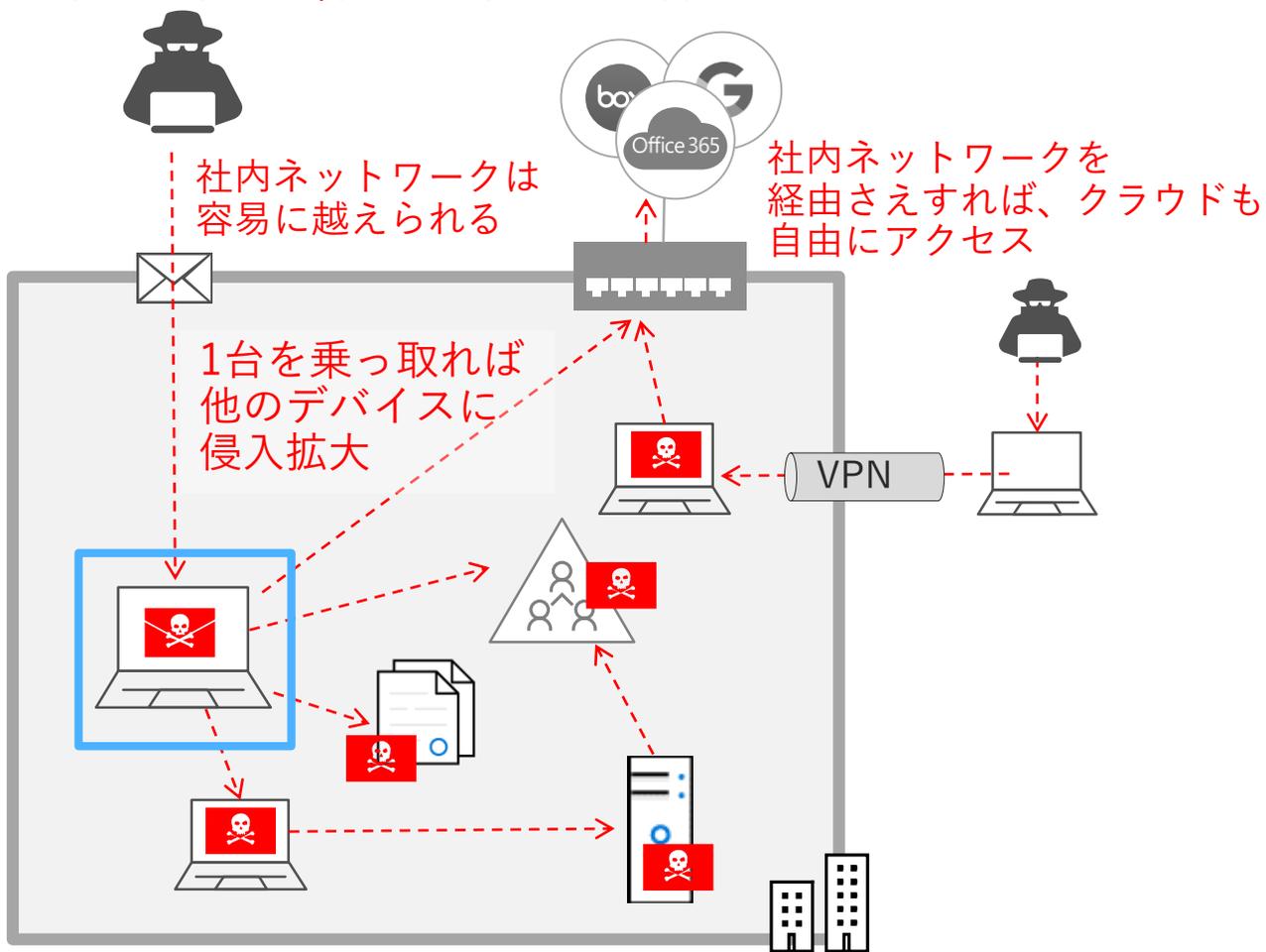
トラスト = 信頼モデル



しかし!!

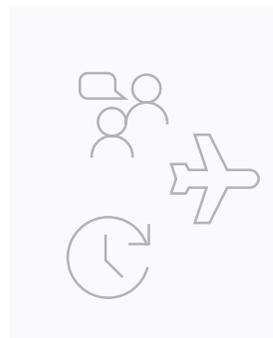
世界はトラストゾーンの外で動いている

信頼しているので、本物であることの確認はしない
= 侵入済みの脅威に対して脆弱



IT 環境の変化

- ・アプリケーションのクラウド化
- ・インフラのクラウド化
- ・多様化するデバイス



働き方の変化

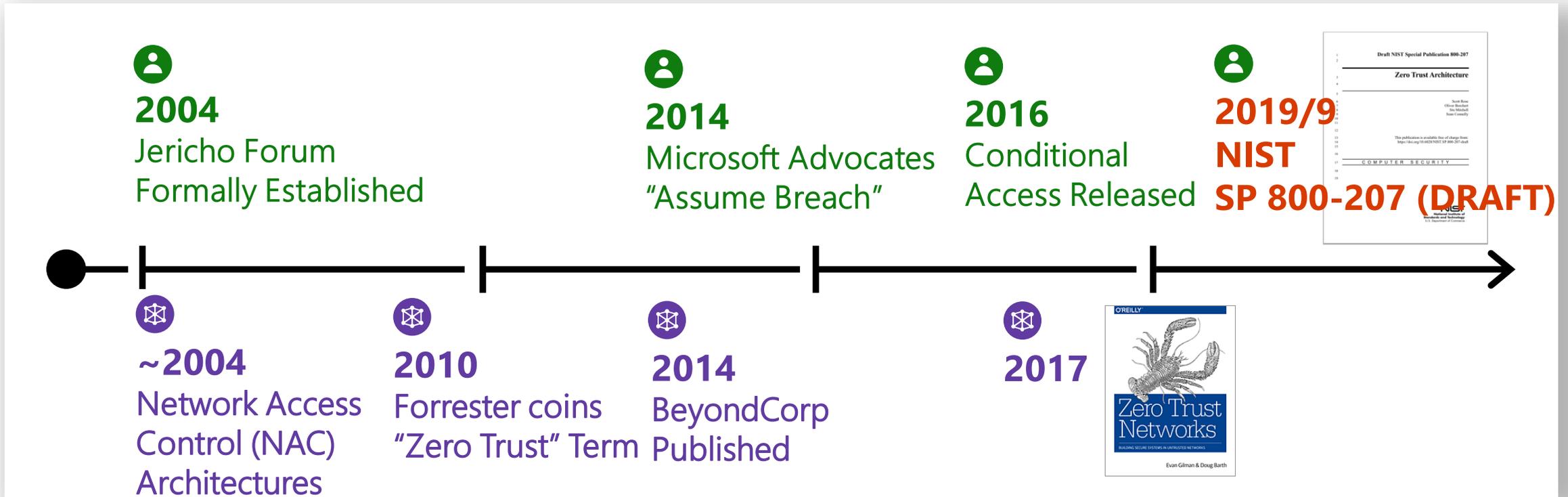
- ・多様化する働く場所、時間
- ・グローバル化
- ・B to B



脅威の変化

- ・標的型攻撃
- ・内部犯行
- ・ビジネスとしてのサイバー攻撃

“Zero Trust Model” というデザインの進化



Slow mainstream adoption for both network identity models:



Network – Expensive and challenging to implement
Google's BeyondTrust success is rarely replicated



Identity – Natural resistance to big changes
Security has a deep history/affinity with networking

ゼロトラスト = 信頼しないモデル

“Zero Trust Model” というデザインの進化

ついに NIST(アメリカ国立標準技術研究所)が標準化を考えはじめました

SP 800-207 (DRAFT)

NIST Zero Trust Architecture (ZTA) :

<https://csrc.nist.gov/publications/detail/sp/800-207/draft>

Zero Trust is the term for an evolving set of network security paradigms that move network defenses from wide network perimeters to narrowly focusing on individual or small groups of resources. A Zero Trust Architecture (ZTA) strategy is one where there is no implicit trust granted to systems based on their physical or network location (i.e., local area networks vs. the Internet). Access to data resources is granted when the resource is required, and authentication (both user and device) is performed before the connection is established. ZTA is a response to enterprise network trends that include remote users and cloud-based assets that are not located within an enterprise-owned network boundary. ZTA focuses on protecting resources, not network segments, as the network location is no longer seen as the prime component to the security posture of the resource. This document contains an abstract definition of ZTA and gives general deployment models and use cases where ZTA could improve an enterprise’s overall IT security posture.

“Zero Trust Model” というデザインの進化

ついに NIST(アメリカ国立標準技術研究所)が標準化を考えはじめました

SP 800-207 (DRAFT)

NIST Zero Trust Architecture (ZTA) :

<https://csrc.nist.gov/publications/detail/sp/800-207/draft>

ゼロトラストはネットワーク防御を広範なネットワーク境界から、個々または小規模のリソースグループに絞り込む、進化するネットワークセキュリティパラダイムのセットの用語です。A Zero Trust Architecture (ZTA) strategy is one where there is no implicit trust granted to systems based on their physical or network location (i.e., local area networks vs. the Internet). Access to data resources is granted when the resource is required, and authentication (both user and device) is performed before the connection is established. ZTA is a response to enterprise network trends that include remote users and cloud-based assets that are not located within an enterprise-owned network boundary. ZTA focuses on protecting resources, not network segments, as the network location is no longer seen as the prime component to the security posture of the resource. This document contains an abstract definition of ZTA and gives general deployment models and use cases where ZTA could improve an enterprise's overall IT security posture.

“Zero Trust Model” というデザインの進化

ついに NIST(アメリカ国立標準技術研究所)が標準化を考えはじめました

SP 800-207 (DRAFT)

NIST Zero Trust Architecture (ZTA) :
<https://csrc.nist.gov/publications/detail/sp/800-207/draft>

ゼロトラストは、ネットワーク防御を広範なネットワーク境界から、個々または小規模のリソースグループに絞り込む、進化するネットワークセキュリティパラダイムのセットの用語です。A Zero Trust Architecture (ZTA) strategy is one where there is no implicit trust granted to systems based on their physical or network location (i.e., local area networks vs. the Internet). Access to data resources is granted when the resource is required, and authentication (both user and device) is performed before the connection is established. ZTA is a response to enterprise network trends that include remote users and cloud-based assets that are not located within an enterprise-owned network boundary.

ZTA は、ネットワークの場所がセキュリティの主要なコンポーネントと見なされなくなったため、ネットワークセグメントではなくリソースの保護に重点を置いています。 This document contains an abstract definition of ZTA and gives general deployment models and use cases where ZTA could improve an enterprise's overall IT security posture.

保護対象：ネットワークからリソース

ネットワークベースのゼロトラスト



ID/"デバイス"ベースのゼロトラスト

ネットワーク接続のアクセス制御 ●

対象

● 資産(リソース)単位でのアクセス制御

ネットワーク・セキュリティベンダー ●

ベンダー

● IDaaSベンダー (Microsoftなど)

マイクロセグメンテーション ●

手法と効果

● 認証・認可、「信頼済み」の証明書

IPアドレスなどに紐づけられる資産だけが対象となり、SaaSやPaaS上の資産は対象外。ベンダー固有の技術を利用し、標準化された技術はない

標準化された技術を利用し、ベンダーを超えた信頼性を確保できる。資産の場所に関係なく、どこにあっても信頼性を維持できる

ID/"デバイス"ベースのゼロトラストによって、アプリケーションやデータレベルでの信頼性を構築

真に安全なデバイスであることを担保し、ユーザのふるまい検知をベースにした運用を行うことで、少ないデータでより多くの信頼できるインテリジェンスを活用することができる

Intune is not only an MDM!



Microsoft Intune



デバイスのモバイル利用でよくある要件・要望

クラウド移行に伴い、**場所を問わず、ストレスフリー**な
会社データへのアクセスを**セキュアなデバイス**に許可

- Windows 10

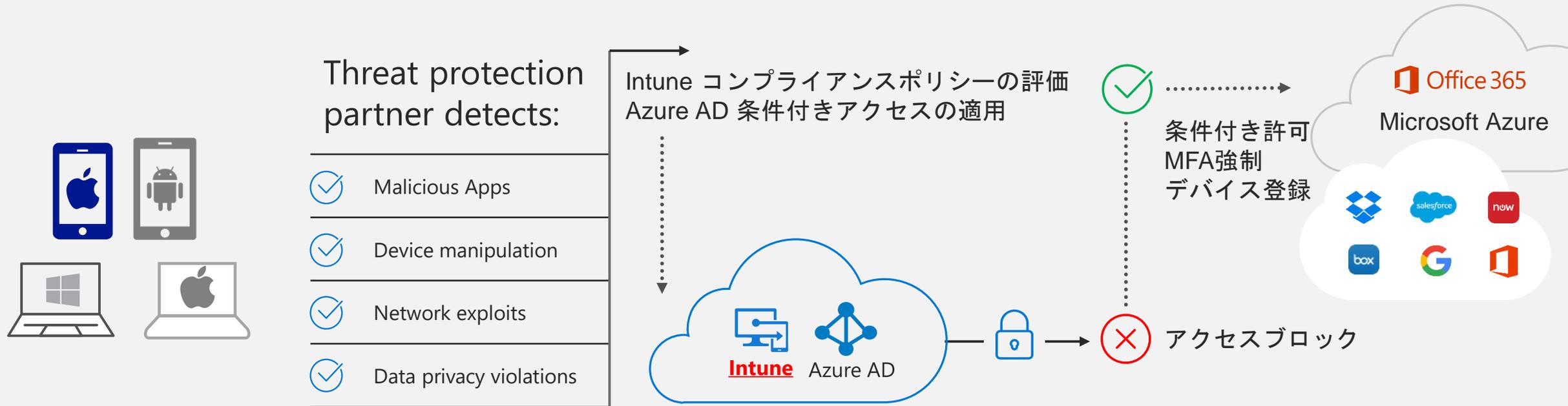
- ADドメイン グループポリシー + VPN (ADFS+証明書) がセキュアな状態で動作？

- iOS, Android

- 社給シナリオ (VPN + 証明書) ≠ セキュリティ

デバイスの状態を継続して評価、状態に応じたアクセス制御、
アクションおよび管理者へレポートが必要

デバイスの状態とリスクに基づくアクセスコントロール



Microsoft Defender ATP 連携

Mobile threat defense (MTD)
パートナー (iOS, Android)



Microsoft



Lookout



Symantec



ZIMPERIUM



pradeo



Shield



Google Play Protect



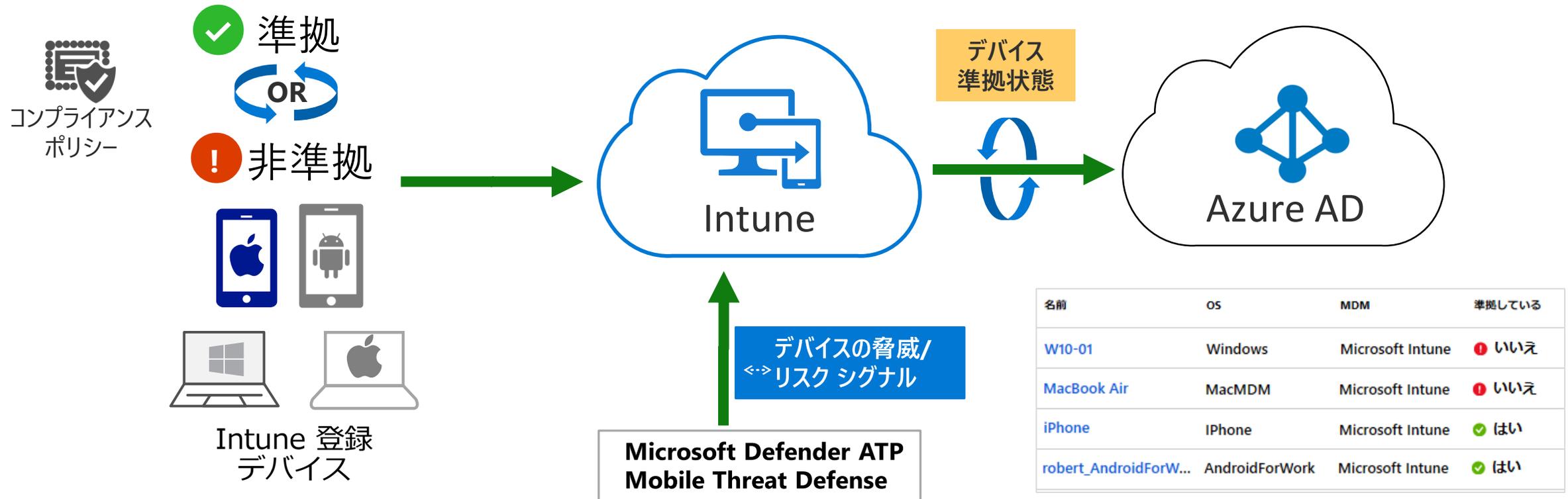
Check Point SOFTWARE TECHNOLOGIES LTD

デバイス状態 + リスクの評価 (MDATP/MTD連携)



デバイス準拠状態の評価と更新

デバイスの準拠状態に応じて デバイス情報を動的に更新



iOS, Android のポリシー準拠 デバイスとは

デバイスの状態を継続して監視、正常性を評価

組み込みデバイス
コンプライアンスポリシー
(グローバル設定)

- **コンプライアンスポリシー
割り当てなしのデバイス**
 - 非準拠 (既定) or 準拠
- **コンプライアンス状態の
有効期間**
 - 既定 30日
- 脱獄の高度な検出 (iOS)
 - iOS で位置情報
サービス有効化が必要
 - バッテリー使用量に
影響



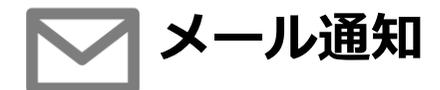
コンプライアンスポリシー
(iOS, Android)

- **脱獄、ルート化**
- OS の最大/最小バージョン
- **デバイスPINおよび構成**
- 制限アプリ
- Android
 - **Google Play Protect**
 - **デバイス暗号化**
 - **提供不明のアプリブロック**
 - **USBデバッグ**
 - セキュリティパッチレベル
 - 場所 (Network fencing)
- **デバイス脅威レベル
(MTD連携, リスクベースCA)**



コンプライアンス非対応に
対するアクション

AADデバイス状態更新



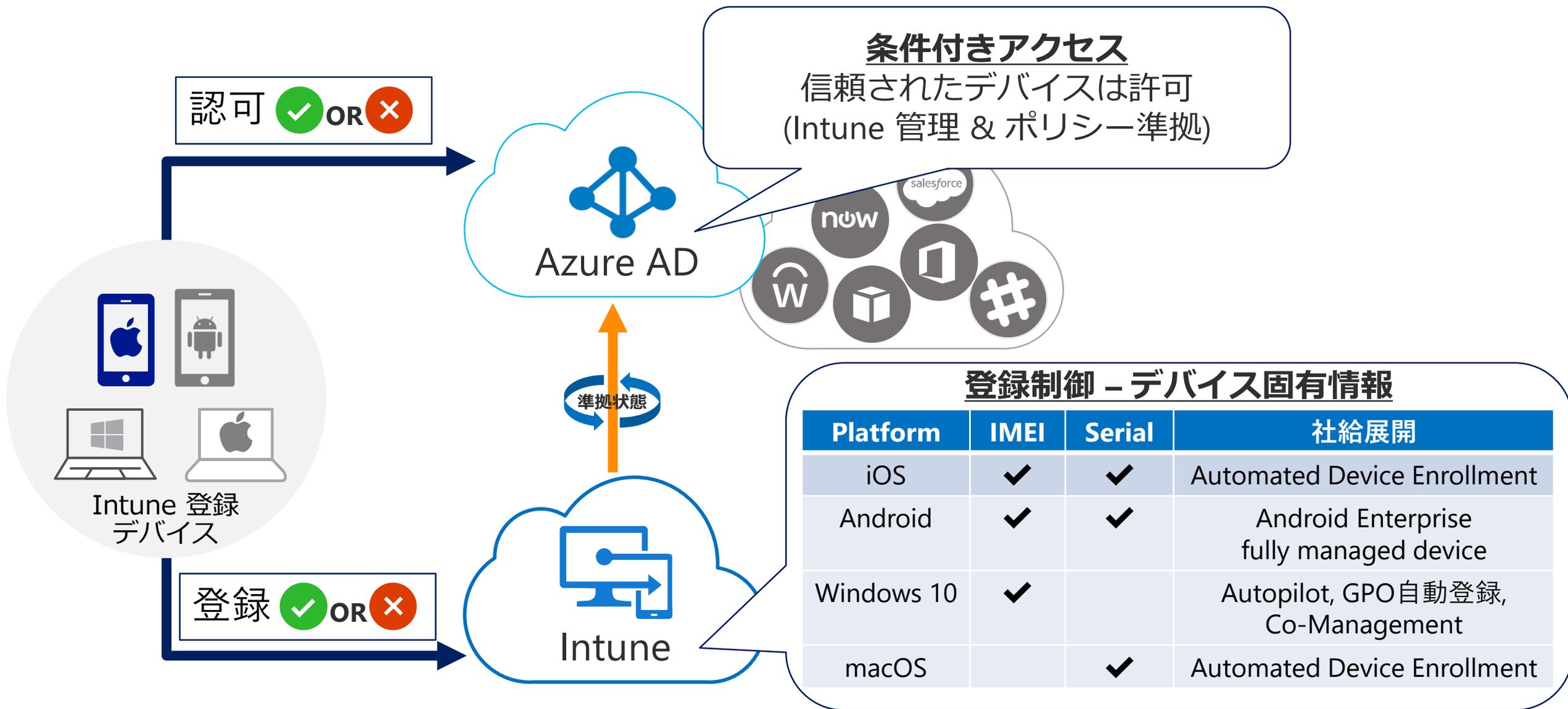
Windows 10 のコンプライアンス ポリシー

ポリシーカテゴリ	ポリシー設定	
デバイスの正常性	Windows 正常性構成証明サービスの評価規則 <ul style="list-style-type: none">• BitLocker を必須とする• デバイス上でセキュアブートの有効化が必要• コードの整合性が必要	紛失対策
デバイスのプロパティ	オペレーティングシステムのバージョン <ul style="list-style-type: none">• 最小 OS バージョン• 最大 OS バージョン• 有効なオペレーティングシステムのビルド	
Configuration Manager のコンプライアンス	System Center Configuration Manager からデバイス コンプライアンスが必要 *Co-Management 構成のみ	
システムセキュリティ	<ul style="list-style-type: none">• パスワード• 暗号化• デバイスのセキュリティ (Defender Firewall, TPM, ウイルス対策, スパイウェア対策の有効化)• Microsoft Defender (エンジン、定義が最新、リアルタイム保護の有効化)	静的な脅威対策
Microsoft Defender ATP (リスクベース CA)	Microsoft Defender Advanced Threat Protection 規則	動的な脅威対策

Demo

Intune ポリシー準拠, 状態の確認

ゼロトラストモデルのデバイス ベース アクセス制御



Windows 10 OS、 アプリ脆弱性の対策 (MDATP連携)



Demo

Intune + MDATP連携による アプリ脆弱性の対応

デバイス登録の モダンなプロビジョニング

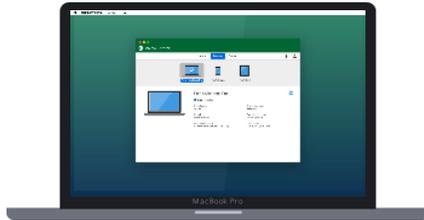


ゼロタッチ デバイス プロビジョニング



Apple iOS

Automated Device Enrollment



macOS

Automated Device Enrollment



Android

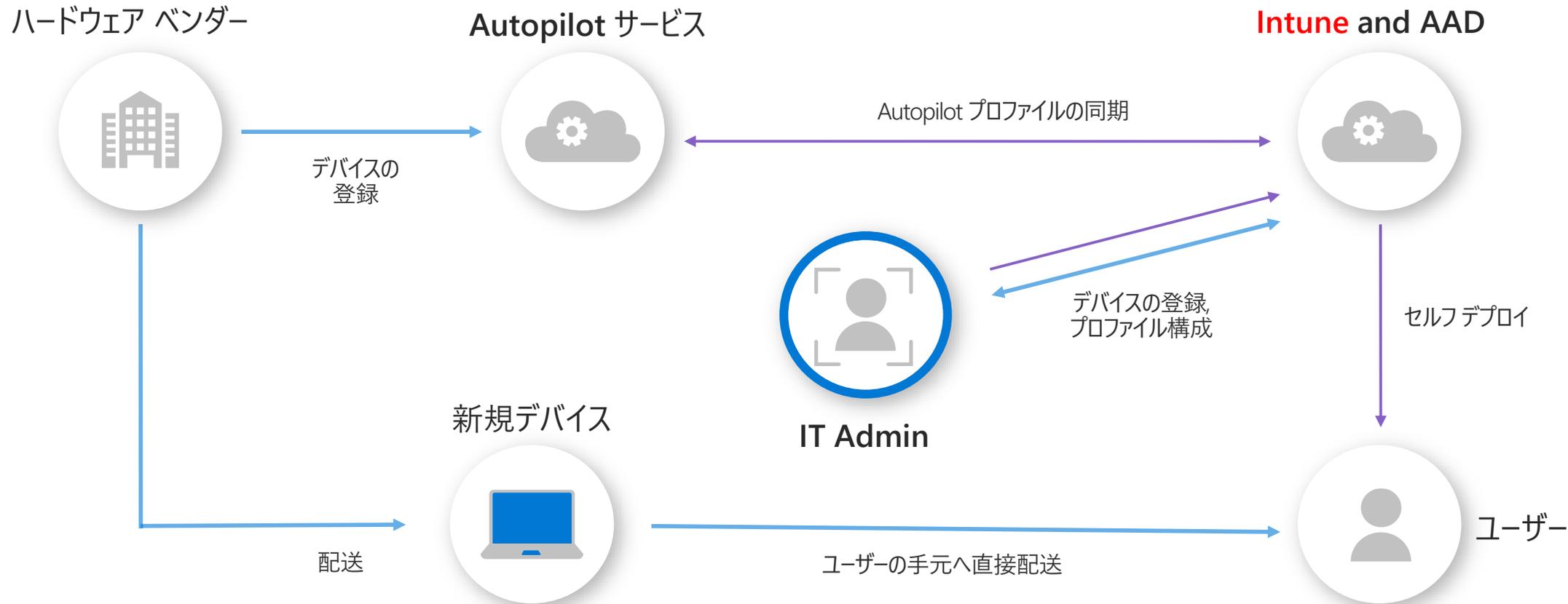
Android Enterprise
Zero Touch Enrollment



Windows 10

Windows Autopilot

モダン プロビジョニング – Windows Autopilot



場所を問わずに、ユーザー セルフで業務に必要なデバイスを展開



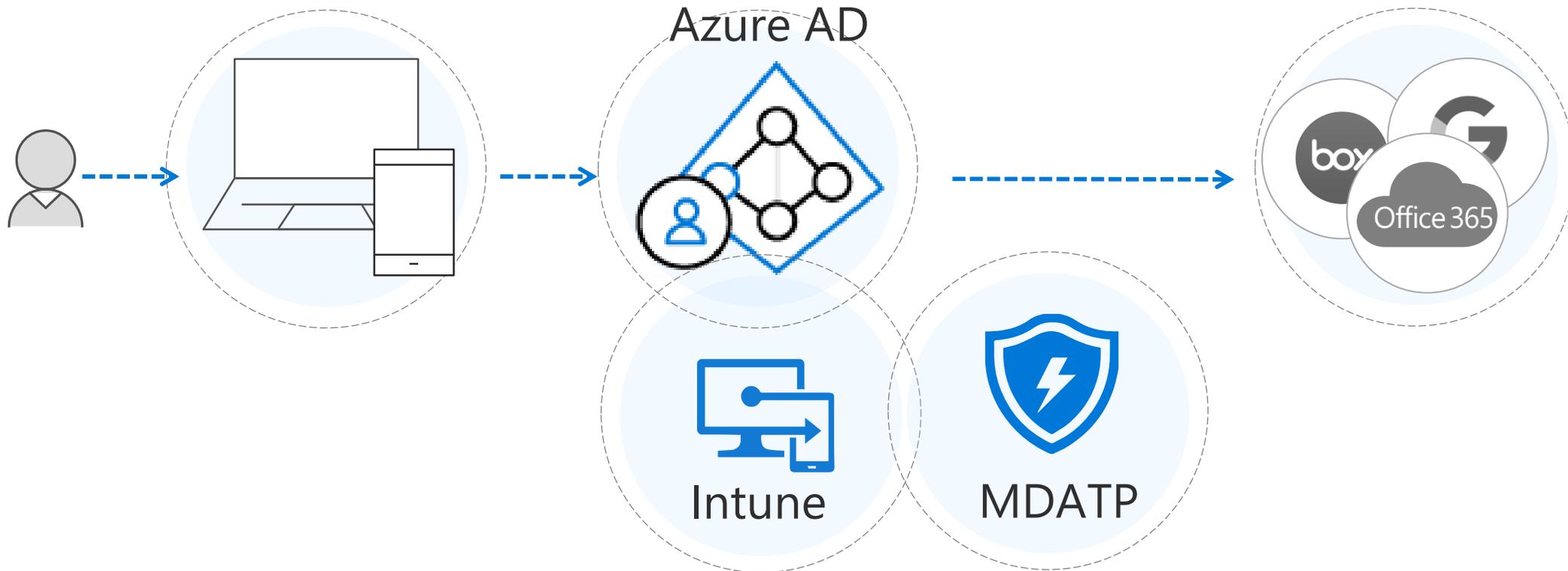
デバイス展開にかかる時間を削減



イメージの作成、更新にかかる工数を削減

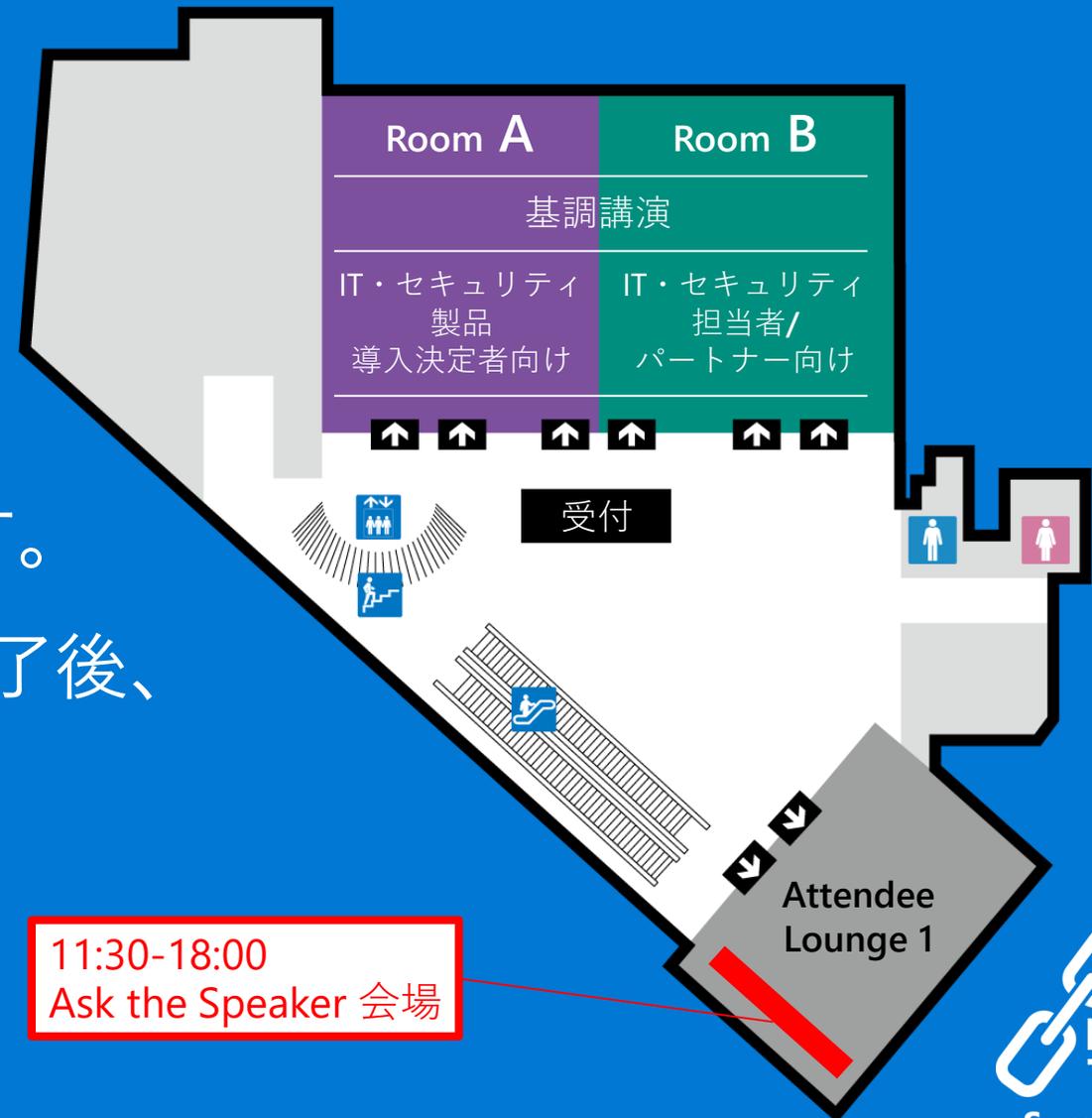
まとめ

- ✓ ネットワーク境界防御→ゼロトラストへの変革の時期
- ✓ 厳密な デバイス+ID の状態を常に確認することが重要
- ✓ Azure AD + Intune + Microsoft Defender ATP



Ask the Speaker について

Attendee Lounge 1 内に、
各ブレイクアウトセッション終了後、
Ask the Speaker をご用意しております。
※Ask the Speaker は各セッション終了後、
30 分程度実施する予定です。



アンケートにご協力ください

本イベントおよびセッションへのアンケートに
ぜひご協力ください。

お帰りの際は、イベント アンケートにお答えいただき、
日本マイクロソフトからの連絡が可能な方には
Yubico セキュリティキーを差し上げております。





© 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

本情報の内容 (添付文書、リンク先などを含む) は、Microsoft Digital Trust Summit 2019 開催日 (2019年10月8日) 時点のものであり、予告なく変更される場合があります。
本コンテンツの著作権、および本コンテンツ中に出てくる商標権、団体名、ロゴ、製品、サービスなどはそれぞれ、各権利保有者に帰属します。